

第一章 満州で過ごした少年時代 10

生まれと家族 10／日常生活 15／終戦直後の生活 20／引き揚げ体験 23
戦争体験を考える 30／学生たちに伝えたいこと 34

第二章 大学進学・物理学研究の道へ 38

引き揚げ後の生活 38／物理への興味 41／慶應義塾大学時代 44
大学院進学とプラズマ物理 48／プリンストン大学での研究 54／プラズマと核融合 58
イギリスのカラム研究所へ 61／日本でのプラズマ研究の発表 63

第三章 人工太陽への挑戦の始まり 66

慶應義塾大学の助教授時代 67／日本の核融合研究 71

第四章 核融合科学研究所の創設 102

大型ヘリカル装置計画 102／核融合科学研究所の所長に 109
大型ヘリカル装置の建設 120／核融合研究の現在 130

第五章 中部大学学長として 136

中部大学着任のきっかけ 136／着任後の取組み 142／応用生物学部の設置 146
生命健康科学部・現代教育学部の設置 148／大学内の芸術 152

第六章 学問の創発へ向けて 155

超伝導研究 155／イースタン・エコノミックス・フォーラム 160
「理事長の研究特区」 164／中部高等学術研究所と二つのセンター 171
不言実行館とコムンズセンター 177／ロボット理工学科・宇宙航空理工学科の設置 183

第七章 宇宙観・自然観・人生観と大学のこれから 197

宇宙をどう考えるか	199	／物語としての宇宙論	202	／宇宙は完全には理解できない	205
宇宙と科学技術	208	／地球上の自然法則	212	／湯川先生のこと	214
良寛の六然	217	／ポストコロナの大学とは	222	／オンライン講義とコンピューター	227
持続可能性の思想	230	／新しいグローバリゼーション	233		

著作目録 237

年譜 244

おわりに（岩間優希） 250